



事業計画書（令和5年度）

フリガナ	サイコドモカイ
団体名	穂子ども会
フリガナ	
代表者氏名	
フリガナ	
担当者氏名	
所在地または連絡先（※1）	〒
電話番号	
FAX番号	なし
Eメールアドレス <u>必須</u>	助成金に関する重要事項の連絡等はEメールで行いますので、ご記入いただいたメールアドレスは必ずメールチェックを行ってください。 <岡山ESDプロジェクトのマーリングリストに登録します>
ホームページ SNS（※2）	

※1) 事務局からの郵便物等は、所在地または連絡先にご記入いただいた住所へ送付します。

※2) 記載いただいたホームページ、SNSは、「おかやまSDGs・ESDなび」の団体紹介に記載します。

申請事業名	遊んで実感！環境問題を自分ごとに捉えるための体験学習プロジェクト
(1) 課題・目標の設定	①事業でとりあげる「持続可能な社会づくり」の課題 環境問題の重要性は種々のメディアで取り上げられる事も多く、子ども、大人ともに理解は進んでいるが、身近な自分ごととして捉えて環境問題と日常生活を結びつけて考えるまではまだ浸透していない。
	②事業でとりあげる「持続可能な社会づくり」の目標 環境問題だけでなく、持続可能な社会のためには様々な事を自分ごととして考え、行動してもらえる事を最終的な目標と考えている。
	③SDGs（持続可能な開発目標）との関連 ※別表1<SDGs（持続可能な開発目標）との関連>に記入してください。

(様式第2号)

(2-1) 開催日時 (予定を含む)	2023年8月12日～8月13日、11月3日	
(2-2) 実施場所 (予定を含む)	<p>※なるべく具体的に記入してください。予定の場合は予定と記入してください。</p> <p>犬島、犬島自然の家、百間川河川敷・道路、せせらぎ広場</p>	
(2-3) 参加者・ 参加対象	①参加者数	40人
	②参加対象	<p>■岡山市民（岡山市に在住・在勤・在学を含む） <input checked="" type="checkbox"/>その他</p> <p>※具体的な対象者を記入してください。</p> <p>さい子ども会の会員児童と保護者、大学生ボランティア 岡山自主夜間中学校生徒</p>
(2-4) 実施体制	<p>※事業責任者および、役割分担をわかる範囲で記入してください。</p> <p>事業責任者 さい子ども会、子どもの引率 学童保育〇〇〇 環境学習（講義） 大学生ボランティア 星空観察（指導） 〇〇〇</p>	
(2-5) 協働	<p>※貴団体と協働する団体等のそれぞれの役割を記述してください。</p> <p>〇〇〇（星空観察のアドバイザー）、大学生（環境学習の講義） 〇〇〇（岡山自主夜間中学校生徒との講話）、学童保育〇〇〇（子どもの引率）</p>	
(2-5) 取組内容	【時期】	【活動内容・具体的な方法】
	8/12	犬島で海遊び 海の環境学習（講義） 岡山自主夜間中学校生徒との講和 星空観察
	8/13 未明	流れ星観察
	8/13	海岸清掃
	11/3	犬島の歴史（講話 ←未定） 百間川・祇園用水のゴミ拾い せせらぎ広場で川遊び
(2-6) 新規性	<p>※今までの事業や、他の事業に比べ、新たな視点や取組があれば記入してください。</p> <p>子ども達に環境を守ることの重要性を理解してもらうために、何よりも遊びを楽しんでもらう。その上で清掃活動、環境学習を行い、楽しい環境を守るためにには日頃からどのような取り組みが大切かを子ども、保護者ともに理解してもらう。</p>	
(3) ESD の視点	<p>①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容を期待するか</p> <p>緊急性の高い課題に対する特別な活動だけでなく、日々の生活での取り組み（資源ごみの分別回収や、コストや利便性だけを優先させない生活など）の大切さを理解して実践してもらえる事。</p>	

(様式第2号)

	<p>②事業に関わる人同士の学び合いが取り入れられているか</p> <p>大学生ボランティア（初等教育学科）と小学生との、特に講義についての感想、意見交換。岡山夜間中学校生徒の講話、また、参加者全員が気さくに意見交換ができる場・時間を作る。</p>
	<p>③学びと実践を結び付ける工夫</p> <p>海と川、道路の清掃活動を通して、生活圏から出たゴミが海から遠くとも繋がっていることを実感してもらう。さらに、子ども達自身に体験・経験を通して学習にも理解が深まる事をわかってもらう。</p>
(4) 成果	<p>※成果の把握の方法(参加者アンケートの実施など)</p> <p>参加者（児童、保護者とも）への環境問題に対する意識の変化を尋ねるアンケートの実施、参加した感想の共有。</p>
(5) 今後の展望	<p>※事業が、他の岡山地域の持続可能な社会づくりに貢献できる点、今後の展望を記入してください。</p> <p>俗に言う普通の子ども会でも、自分達で体験学習等を企画・実施できる実績を作ることで、他の子ども会等の団体が活動を広げるきっかけとなって欲しい。</p>

※枠は、調整して記入してください。

※内容説明に必要な資料があれば添付してください。（添付資料はA4用紙で4枚以内）

※「岡山ESDプロジェクト」については、ホームページ「おかやまSDGs・ESDなび」の「岡山ESDプロジェクト」のページをご覧ください。

<https://www.city.okayama.jp/sdgs-esd/0000038456.html>

(様式第2号)

別表1 <SDGs(持続可能な開発目標)との関連>

下記の17の目標で、貴団体のESD活動と関連する項目を選択して印をしてください。(複数選択可)

1 貧困撲滅



2 食料・農業



3 健康と福祉



4 教育・文化・こども



5 ジェンダー平等



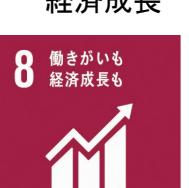
6 水と衛生



7 エネルギー



8 雇用と経済成長



9 産業・技術革新社会基盤



10 格差是正



11 まちづくり・防災



12 持続可能な消費と生産



13 気候変動・地球温暖化



14 海の資源



15 陸上の資源



16 平和と公正・市民参加



17 協働・国際協力



18 その他



印をつけられた項目のうち、貴団体と最も関係の深い目標の番号をこの欄に記入してください。

4

※SDGs (Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)とは

2015年の国連サミットで採択されたもので、2030年までに達成すべき17の目標が掲げられています。

キーワードは「誰一人取り残さない。」環境、経済、社会の調和のとれた発展をめざし、様々な主体が協働しながら、世界各地で取組が進められています。

◎SDGsの解説冊子のホームページ

<http://sus-cso.com/kiji/report160331>

◎国連広報センター

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

